



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月8日

上場会社名 ユニプレス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5949 URL http://www.unipres.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役 社長執行役員 (氏名)吉澤 正信
 問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)斉藤 直樹 (TEL) (045) 470-8631
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	73,628	△3.4	3,512	△14.4	1,853	△50.3	446	△70.2
28年3月期第1四半期	76,192	6.2	4,104	11.8	3,727	24.1	1,498	93.3

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △4,992百万円(-%) 28年3月期第1四半期 724百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	9.91	9.88
28年3月期第1四半期	34.01	33.80

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	222,988	123,323	51.5
28年3月期	233,274	129,253	51.6

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 114,899百万円 28年3月期 120,429百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00
29年3月期	—				
29年3月期(予想)		17.50	—	17.50	35.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	141,000	△9.8	6,500	△29.2	5,500	△27.5	2,300	△25.8	51.05
通期	310,000	△4.7	20,000	△9.2	18,500	1.7	10,000	2.6	221.93

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	47,745,473株	28年3月期	47,710,073株
29年3月期1Q	2,682,560株	28年3月期	2,682,560株
29年3月期1Q	45,050,213株	28年3月期1Q	44,057,206株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、四半期決算短信[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」の「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高につきましては、円高に伴う為替影響等により736億円（前年同期比25億円減、3.4%減）となり、利益につきましても、営業利益は35億円（同5億円減、14.4%減）、経常利益は為替差損等の計上により18億円（同18億円減、50.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億円（同10億円減、70.2%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 日本

売上高は226億円（前年同期比4億円減、1.9%減）となり、セグメント利益（営業利益）は新車展開に係る費用等により2億円（同11億円減、83.2%減）となりました。

② 米州

トランスミッション部品事業の増収等はあったものの、為替影響により、売上高は264億円（同31億円減、10.5%減）となりました。また、セグメント利益は、合理化効果等により12億円（同3億円増、40.1%増）となりました。

③ 欧州

得意先の増産影響はあったものの、為替影響により、売上高は79億円（同4億円減、5.2%減）となり、セグメント利益は1億円（同1億円減、60.7%減）となりました。

④ アジア

為替影響はあったものの、得意先の増産影響により、売上高は165億円（同14億円増、9.4%増）となり、セグメント利益は17億円（同4億円増、40.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、現金預金が17億円増加したものの、受取手形及び売掛金が31億円、たな卸資産が20億円、有形固定資産が56億円それぞれ減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ102億円減の2,229億円となりました。

負債につきましては、支払手形及び買掛金が34億円、退職給付に係る負債が7億円それぞれ減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ43億円減の996億円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金が3億円、その他の包括利益累計額が52億円それぞれ減少しております。この結果、前連結会計年度末に比べ59億円減の1,233億円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.1ポイントマイナスの51.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期連結業績予想につきましては、概ね予想の範囲内で推移していることから、平成28年5月11日に公表いたしました予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,553	29,337
受取手形及び売掛金	42,090	38,932
たな卸資産	22,023	19,990
その他	13,092	12,625
貸倒引当金	△279	△261
流動資産合計	104,479	100,624
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	27,762	26,029
機械装置及び運搬具(純額)	55,713	52,923
土地	8,105	8,062
建設仮勘定	6,904	6,700
その他(純額)	16,141	15,271
有形固定資産合計	114,627	108,987
無形固定資産	3,079	2,872
投資その他の資産		
投資有価証券	4,540	4,098
その他	6,554	6,412
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	11,088	10,504
固定資産合計	128,795	122,364
資産合計	233,274	222,988
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,495	24,078
電子記録債務	2,784	2,922
短期借入金	24,158	25,544
未払法人税等	1,955	723
賞与引当金	2,754	1,343
その他の引当金	88	29
その他	18,664	19,913
流動負債合計	77,901	74,555
固定負債		
長期借入金	6,175	6,112
その他の引当金	159	147
退職給付に係る負債	9,170	8,463
その他	10,613	10,386
固定負債合計	26,118	25,109
負債合計	104,020	99,665

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,972	9,996
資本剰余金	12,207	12,231
利益剰余金	105,295	104,953
自己株式	△5,130	△5,130
株主資本合計	122,345	122,051
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△238	△351
為替換算調整勘定	5,252	△524
退職給付に係る調整累計額	△6,929	△6,274
その他の包括利益累計額合計	△1,915	△7,151
新株予約権	113	100
非支配株主持分	8,711	8,323
純資産合計	129,253	123,323
負債純資産合計	233,274	222,988

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	76,192	73,628
売上原価	65,969	64,081
売上総利益	10,223	9,547
販売費及び一般管理費	6,118	6,035
営業利益	4,104	3,512
営業外収益		
受取利息	74	83
受取配当金	44	12
為替差益	93	—
受取賃貸料	53	53
その他	43	38
営業外収益合計	308	188
営業外費用		
支払利息	287	190
為替差損	—	1,336
持分法による投資損失	332	268
その他	65	51
営業外費用合計	685	1,847
経常利益	3,727	1,853
特別利益		
固定資産売却益	11	46
特別利益合計	11	46
特別損失		
固定資産処分損	15	17
その他	—	0
特別損失合計	15	17
税金等調整前四半期純利益	3,723	1,882
法人税等	1,819	1,114
四半期純利益	1,904	767
非支配株主に帰属する四半期純利益	405	320
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,498	446

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	1,904	767
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	112	△109
為替換算調整勘定	△1,408	△6,251
退職給付に係る調整額	381	654
持分法適用会社に対する持分相当額	△265	△53
その他の包括利益合計	△1,179	△5,759
四半期包括利益	724	△4,992
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	540	△4,789
非支配株主に係る四半期包括利益	183	△203

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	23,130	29,514	8,381	15,165	76,192	—	76,192
セグメント間の内部売上 高又は振替高	4,608	22	—	810	5,441	△5,441	—
計	27,739	29,537	8,381	15,975	81,634	△5,441	76,192
セグメント利益又は損失 (△)	1,385	915	266	1,217	3,784	319	4,104

(注)1. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	22,684	26,405	7,942	16,596	73,628	—	73,628
セグメント間の内部売上 高又は振替高	2,593	154	△3	566	3,311	△3,311	—
計	25,278	26,559	7,939	17,162	76,940	△3,311	73,628
セグメント利益又は損失 (△)	233	1,282	104	1,704	3,324	187	3,512

(注)1. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

「会計方針の変更等」に記載のとおり、当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を同様に變更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の日本のセグメント利益に与える影響は軽微であります。